



取扱説明書

保証書付

家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途での使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

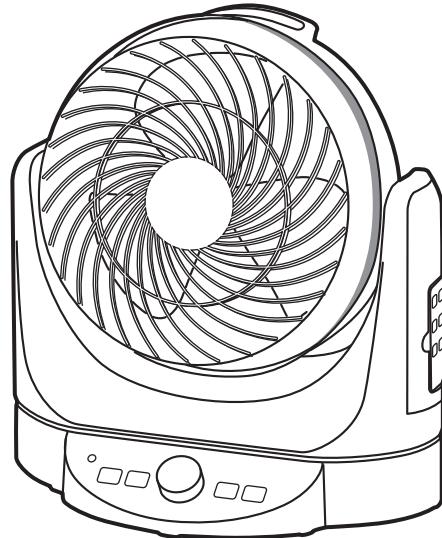
23cmDCモーターサーキュレーター

YAR-YAD232

(ワイヤレスリモコン)

もくじ

| | |
|----------------|-----|
| 安全上のご注意 | 1～4 |
| 各部の名称 | 4～5 |
| 設置場所 | 5 |
| 使いかた | 6～8 |
| お手入れと保管 | 8～9 |
| 仕様 | 9 |
| 長期使用製品についてのご注意 | 10 |
| アフターサービスについて | 10 |
| 保証書 | 裏表紙 |



この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社サーキュレーターをお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- | | | |
|---|-----------|--|
|  | 警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡又は重傷を負うことが想定される内容を示しています。 |
|  | 注意 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。 |

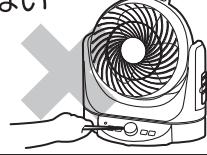
絵表示の例

記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

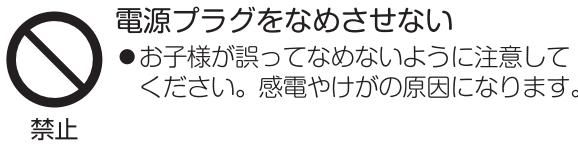
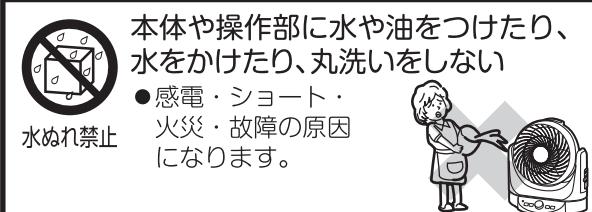
記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

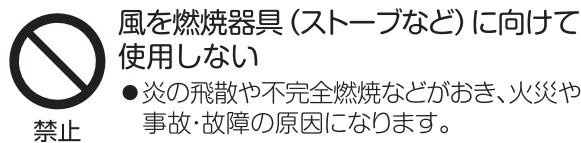
警告

| | | |
|--|---|---|
|  禁止 | 交流100V以外での使用やコンセント・配線器具の定格を超える使いかたはしない ●延長コードやタコ足配線などで定格を超えると、コンセント部が異常発熱して、発火や火災の原因になります。 また、インバーター電源などを使用すると誤作動することがあります。 |  分解禁止 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない ●発火したり、異常動作してけがの原因になります。 ※故障と思われるときは、お買上げの販売店へ点検・修理をご相談ください。 |
|  指示に従う | 電源プラグは根元まで確実に差し込む ●感電や発熱による火災の原因になります。  |  禁止 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない ●感電・ショート・発火の原因になります。  |
|  ぬれ手禁止 | お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。ぬれた手で抜き差ししない ●不意に動作してけがをしたり、ショート・感電の原因になります。  |  禁止 開口部やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない ●感電や異常動作してけがをする原因になります。  |
|  指示に従う | 包装用ポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管する ●誤って顔にかぶつたり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因になります。  |  禁止 ガードの中や可動部、すき間などに指や棒などを入れない ●重大なけがをする原因になります。 特にお子様には注意してください。 |

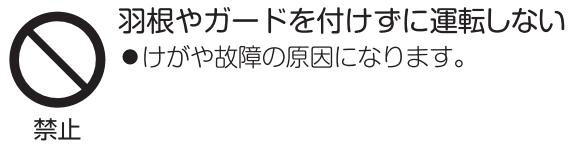
警告



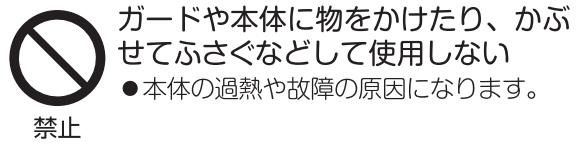
禁止



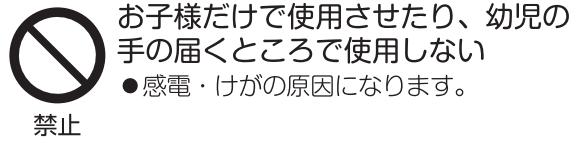
禁止



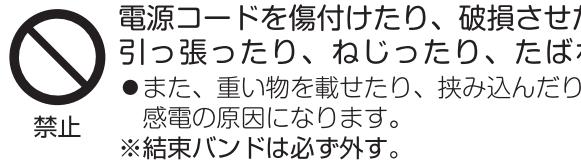
禁止



禁止



禁止



定期的に電源プラグのほこりを取り、電源プラグにピンやゴミを付着させない

指示に従う

●刃や刃の取り付け面にピンやゴミが付着したり、ほこりがたまると、感電・ショート・発火の原因になります。また、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグのお手入れは、乾いた布でふいてください。



本体に異常・故障・破損があったり、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

指示に従う

●火災・感電・けがの原因になります。
すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店へ点検・修理をご相談ください。



風を直接身体に当てない

禁止

●本製品はサーフィンジャーです。扇風機よりも強力な風ができるので、体調悪化や健康を害することがあります。特に小さなお子様やお年寄り、ご病気の方にはご注意ください。



禁止

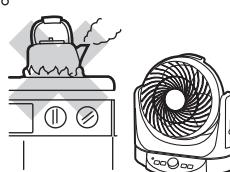
●ショート・感電・故障の原因になります。

注意

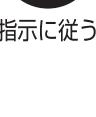


次の場所では使わない

- 感電やショート、火災や爆発、事故や故障の原因になります。
- 火気の近く
- 高温(40°C以上)になる所
- キッチンや工場などの油・油煙が発生する所
- ほこりや金属粉の多い所
- 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などの引火性のものがある所



⚠ 注意

| | |
|---|--|
|  <p>長時間使用しないときや使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く ●絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。</p> |  <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かない ●感電やショートして発火することがあります。 ※必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。</p> |
|  <p>本製品は一般家庭用です。絶対に業務用に使用しない ●本製品に無理な負担がかかり、火災や事故、故障の原因になります。</p> |  <p>本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する ●羽根やガードが外れたり、落下によりけがをする原因になります。</p> |
|  <p>製品を移動するときは引きずらない ●床面や畳に傷が付く原因になります。</p> |  <p>掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹き付けない ●変質・破損などによりけがや事故の原因になります。</p> |
|  <p>運転停止直後はモーター軸付近が熱くなっていることがありますのでお手入れをする際は注意する 指示に従う</p> |  <p>ガードに髪などを近付けない ●髪などが巻き込まれ、けがをする原因になります。</p> |
|  <p>暖房器具などの温風吹出口の前に置いて使用しない ●故障や発火の原因になります。</p> |  <p>本体の上に腰をかけたり、足を乗せたりしない ●けがや破損・故障の原因になります。</p> |
|  <p>カーテンなどの障害物の近くや不安定な場所で使用しない ●風の流れや首振りをさまたげる障害物があると、カーテンなどが吸い込まれ過熱による発火や火災の原因になります。 ●不安定な場所に置くと、転倒や落下するなどしてけがや故障の原因になります。</p> |  <p>運転中に本体を移動させない ●特に首振り運転中に移動すると、故障やけがの原因になります。</p> |
|  <p>本製品は屋内専用です 絶対に屋外で使用しない ●屋内の使用に基づき設計されています。屋外で使用すると、故障・漏電・発火の原因になります。</p> |  <p>本体に強い衝撃を与えない ●感電や故障・破損の原因になります。</p> |
|  <p>リチウム電池の取り扱いには充分注意する 指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none">使いかたを誤ると発熱や破裂したり、けが・やけど・感電の原因になります。<ul style="list-style-type: none">指定以外のリチウム電池を使用しない。(指定リチウム電池: CR2025)極性(+)と(-)を間違えない。損傷(変形・傷)や異物が付着したリチウム電池は使用しない。リチウム電池をお子様の手の届く所に置かない。充電・分解・ショート・加熱したり、火の中に入れたりしない。お子様が誤って、リチウム電池をなめたり、飲み込んだりしないように注意する。 万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。 | |
|  <p>お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない お手入れはぬるま湯か台所用中性洗剤などを使用してください。 禁止</p>  | <p>※洗剤の種類によっては、台所用中性洗剤でもプラスチック(樹脂)に使用できないものがありますので、洗剤の注意書きをよくご確認のうえご使用ください。 プラスチック(樹脂)に使用可能な洗剤でも、洗剤分が残っていると、化学作用によりプラスチック(樹脂)を侵し、破損してけがや事故の原因になる場合がありますので、お手入れ後洗剤分が残らないようしっかりとふき取ってください。</p> |

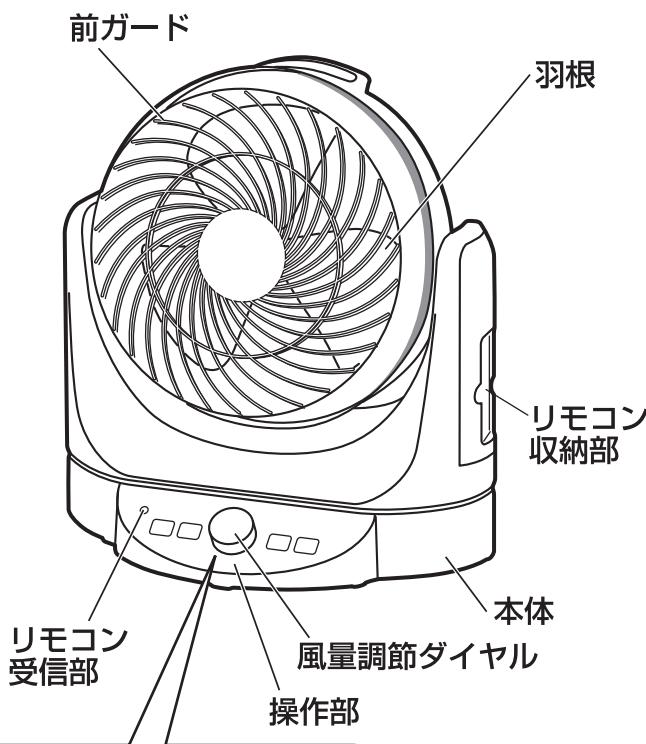
事故防止の為、必ずお守りください

運転中は羽根が高速で回転しています。お子様が誤って指などを入れないように、保護者の方が注意してください。

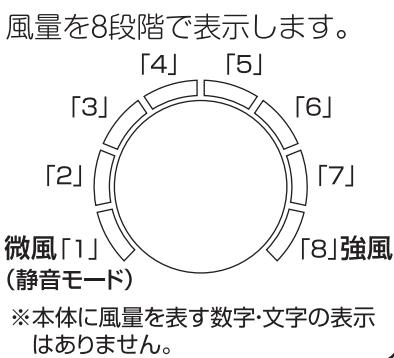
- ガードを外しての運転は大変危険です。絶対におこなわないでください。
- ご使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

各部の名称

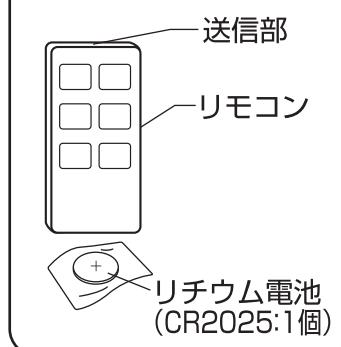
■前面



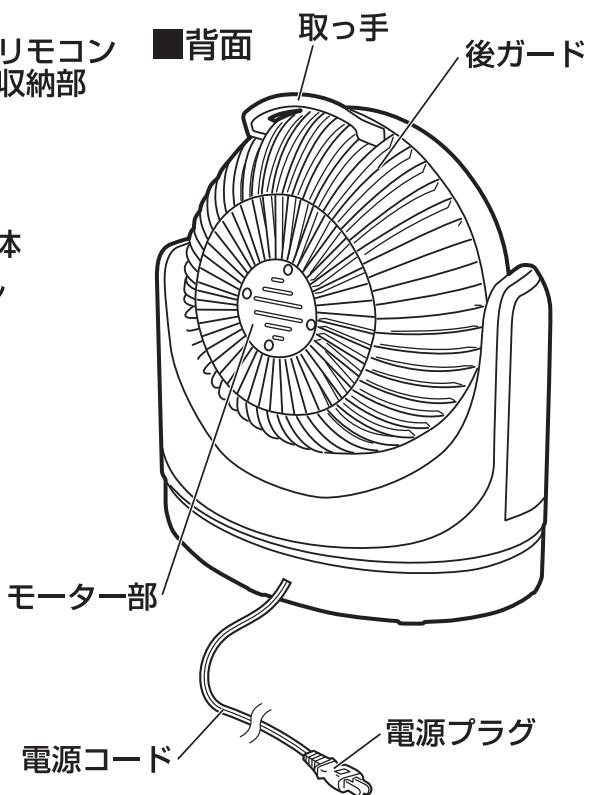
風量表示部



付属品



■背面



各部の名称 つづき

●ご注意

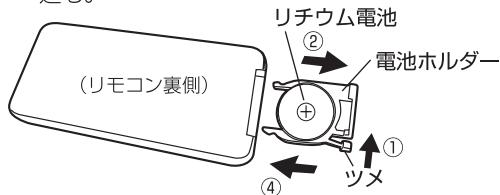
※本製品に最初から付属している電池はテスト用のため、新しい電池に比べて寿命が短い場合がございます。リモコンが動作しにくくなった場合は新しい電池と取り換えてください。

リモコン

1. リチウム電池の入れかた

(リチウム電池 CR2025 1個)

- ①. リモコンを裏返し電池ホルダーのツメを矢印の方向へスライドさせる。
- ②. ①の状態のまま電池ホルダーを引き出す。
- ③. 電池ホルダーにリチウム電池の+側を上にして載せる。
- ④. 電池ホルダーを「カチン」と音がするまで押し込む。



■動作しにくくなった場合は、新しいリチウム電池と取り換えてください。

ご使用上の注意

※損傷（変形・傷）や異物が付着したリチウム電池は使用しないでください。
破裂、発熱、液もれの原因になります。

お願
い

●長期間リモコンを使用しないときは、リチウム電池の液もれを防ぐために、リモコンからリチウム電池を取り出してください。

2. 操作のしかた

リモコンの送信部を本体の受信部に向けて、お好みのボタンをゆっくり押す。

●リモコンの使用できる範囲は約 3 m です。

お願
い

●リモコンの送信部に傷を付けないでください。
●リモコンのボタンを2つ以上同時に押さないでください。
●リモコンを落したり、踏んだり、液状のものをかけたりしないでください。

■次のような所ではリモコンの操作ができないことがあります。

●本体受信部とリモコンの間に障害物がある所。

●インバーター照明器具または、電子瞬時点灯照明器具を使用している所。

●本体の受信部に直射日光などの強い光が当たる所。

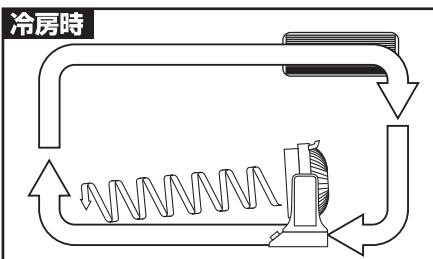
■リモコンは、右図のように本体のリモコン収納部に納めることができます。収納するときはリモコンの下部を先にはめ込んでから、上部をはめ込んでください。

※リモコン収納部に納めたまま、リモコンの操作はできません。



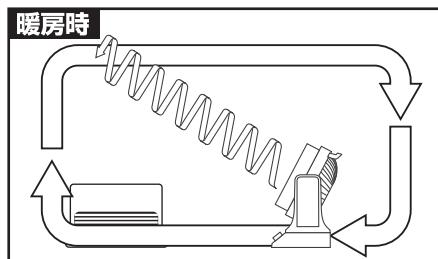
設置場所

■カーテンなどの障害物がなく、水平な床や机に置いてください。



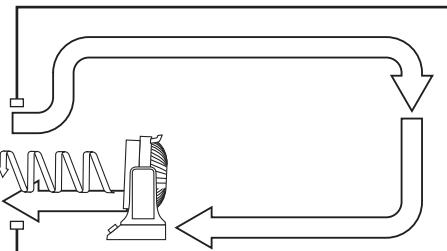
冷気を循環

床にたまつた冷気を部屋中に循環させます。



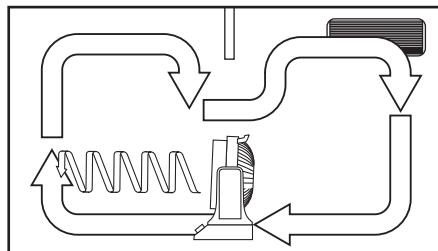
暖気を循環

天井にたまつた暖気を部屋中に循環させます。



換気

窓際に置いて屋外の空気を取り込んだり、屋内の空気を排出します。



2部屋の循環

2部屋の空気を循環させます。

●空気をかくはんしたいときなどに首振り運転を併用すると効果的です。

使いかた

⚠ 警告



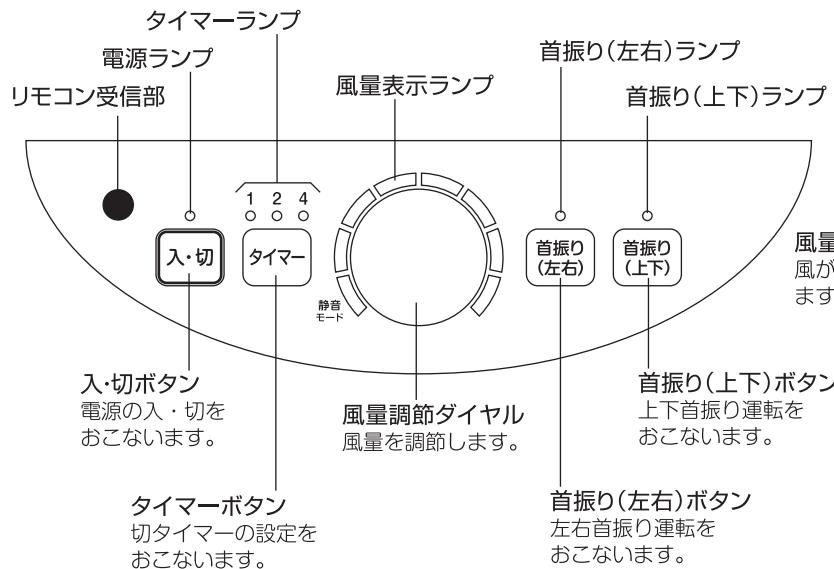
ガードの中や可動部、すき間などに指や棒などを入れない
●重大なけがをする原因になります。特にお子様には注意してください。

禁止

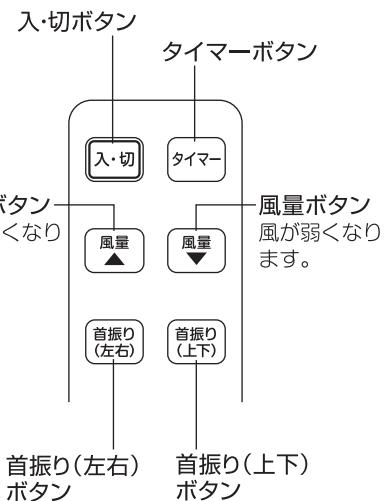
- 運転する時は、最初に「入・切」ボタンを押します。他のボタンを押しても動作しません。
- 運転中に停電したり、電源プラグを抜いた場合は、切の状態になりますので始めから操作をやり直してください。
- 操作部の一部が暖かくなることがあります。マイコンなどの消費電力によるもので故障ではありません。そのまま続けてご使用ください。
- 製品本体に触ると、本体が「ぐらつき」ますが、これは首振り機能の「あそび」によるものです。異常や故障ではありませんので、そのままご使用ください。

■各スイッチの説明

〔本体操作部〕



〔リモコン操作部〕



1 終了バンドを必ず外してから電源プラグをコンセントに差し込む

※交流100Vのコンセントに、電源プラグをがたつきがないように根元まで確実に差し込んでください。

2 「入・切」ボタンを押して運転する



「入・切」ボタンを押すと運転します。

- 電源ランプと、風量表示ランプ「1」が点灯し、送風を始めます。
- もう一度押すと停止します。

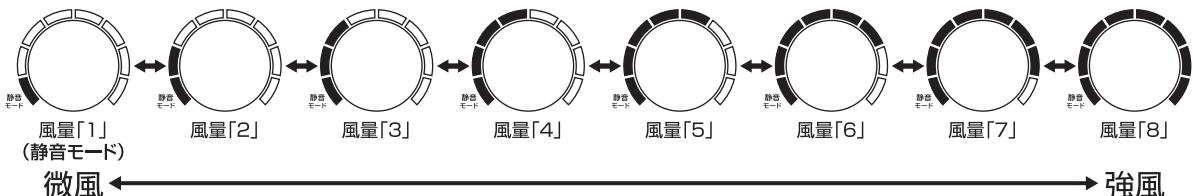
※「入・切」ボタンを押してから、約1秒後に羽根が回転しますが故障ではありません。

使いかた つづき

3 風量を調節する

「風量調節ダイヤル」を回すと風量を「1」～「8」段階まで調節できます。

- 右に回すほど風が強くなります。（風量「1」は静音モードです）
- 風量表示ランプが順に「1」～「8」まで点灯します。風量表示ランプを見ながら調節してください。
- リモコンの風量ボタンでも調節できます。

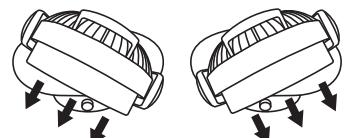


4 首振り運転をする

■左右首振り運転のしかた

「首振り(左右)」ボタンを押すと左右に（約55度）首振り運転をします。

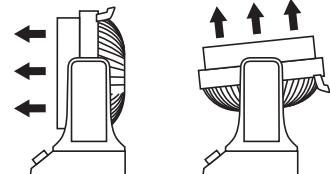
- 首振り（左右）ランプが点灯します。
- もう一度押すと停止します。



■上下首振り運転のしかた

「首振り(上下)」ボタンを押すと上下に（約85度）首振り運転をします。

- 首振り（上下）ランプが点灯します。
- もう一度押すと停止します。



■上下左右首振り運転のしかた

上下首振り運転中に「首振り（左右）」ボタンを押すか、左右首振り運転中に「首振り（上下）」ボタンを押すと上下左右首振り運転をします。

- 首振り（上下）（左右）ランプが点灯します。
- 上下首振り運転に戻したい場合は、「首振り（左右）」ボタンを押してください。
- 左右首振り運転に戻したい場合は、「首振り（上下）」ボタンを押してください。

※操作ボタンは2つ以上同時に押さないでください。

ご使用上の注意

※各首振り運転中は本体可動部のすき間に指などをはさまないように注意してください。

首振り機能について

※首振り機構は、専用モーターと、その他連結部分で構成されています。首振り運転をおこなった場合、モーターの回転音（ジージー音）やギア音（コトコト音）などがしますが、異常ではありません。異常と思われる音がするときは、販売店やお客様サービス係にご相談ください。

5 タイマーをセットする

このタイマーは、設定した時間がくると運転を停止する「切」タイマーです

「タイマー」ボタンを押すとタイマーが

右図のように順送りで変わります。タイマー ランプを見ながら操作してください。

→ 1 → 2 → 4 → タイマーセット解除
(時間) (連続運転)

- 時間の経過とともにタイマーランプの表示が変わり、残りの時間を表示します。
- セット時間が終わりますと、タイマーランプが消え、自動的に運転を停止します。
- タイマーセット時間は目安です。



使いかた つづき

■ 使用後は事故防止のため電源プラグをコンセントから抜く

「入・切」ボタンを押し、運転を停止してから電源プラグを抜いてください。

⚠ 注意



長時間使用しないときや使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
●絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。

プラグを抜く

お手入れと保管

⚠ 警告



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。ぬれた手で抜き差ししない
●不意に動作してけがをしたり、ショート・感電の原因になります。



本体や操作部に水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしない
●感電・ショート・火災・故障の原因になります。

水ぬれ禁止



お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない

●製品の変質や劣化による故障や破損、けがや事故の原因になる場合があります。
お手入れはぬるま湯か台所用中性洗剤などを使用してください。
※洗剤の種類によっては、台所用中性洗剤でもプラスチック（樹脂）に使用できないものがありますので、洗剤の注意書きをよくご確認のうえご使用ください。
プラスチック（樹脂）に使用可能な洗剤でも、洗剤分が残っていると、化学作用によりプラスチック（樹脂）を侵し、破損してけがや事故の原因になる場合がありますので、お手入れ後洗剤分が残らないようしっかりとふき取ってください。



掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹き付けない

●変質・破損などによりけがや事故の原因になります。

⚠ 注意



お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない

●製品の変質や劣化による故障や破損、けがや事故の原因になる場合があります。
お手入れはぬるま湯か台所用中性洗剤などを使用してください。
※洗剤の種類によっては、台所用中性洗剤でもプラスチック（樹脂）に使用できないものがありますので、洗剤の注意書きをよくご確認のうえご使用ください。
プラスチック（樹脂）に使用可能な洗剤でも、洗剤分が残っていると、化学作用によりプラスチック（樹脂）を侵し、破損してけがや事故の原因になる場合がありますので、お手入れ後洗剤分が残らないようしっかりとふき取ってください。

ご注意

- 取り外し、組み立てのときはけがをしないように充分注意しておこなってください。
- 羽根、前ガードは確実に取り付けてください。羽根、ガードが外れてけがをする原因になります。
- 羽根に貼り付けてある「羽根マーク」は、はがさないでください。

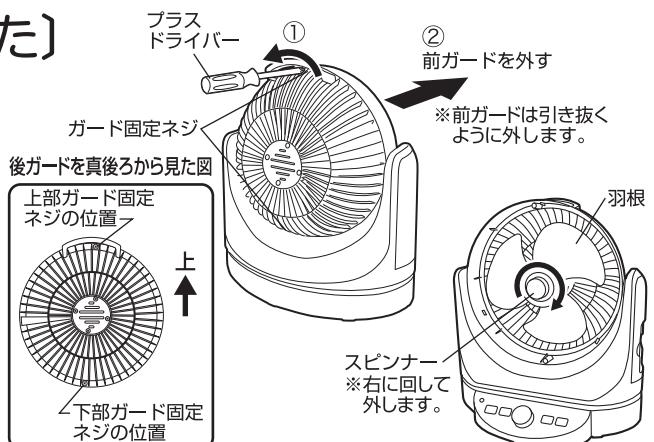
[前ガード・羽根の外しかた]

1. 前ガードを外す

- ①後ガード上部と下部にある2か所のガード固定ネジをプラスドライバーで左へ回して外します。
②前ガードを外します。

2. 羽根を外す

- スピナーナーを右へ回して外し、羽根を外します。



お手入れと保管 つづき

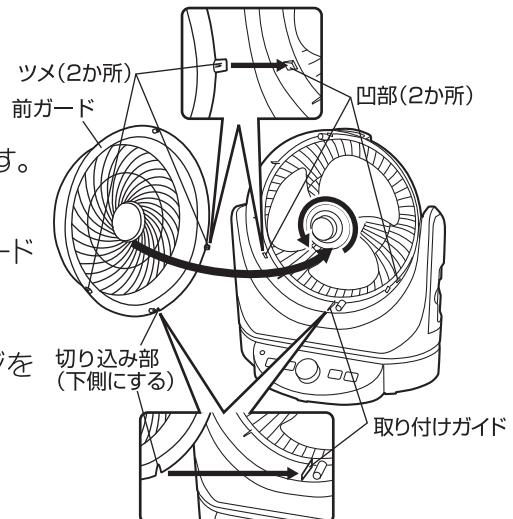
〔前ガード・羽根の取り付けかた〕

1. 羽根を取り付ける

- 羽根を取り付け、スピンナーを左へ回して締め付けます。

2. 前ガードを取り付ける

- ①前ガードの下部にある切り込み部を下側にし、後ガード下部にある取り付けガイドに合わせます。
- ②ツメ（2か所）を後ガードの凹部にはめ込みます。
- ③後ガード上部と下部にある2か所のガード固定ネジをプラスドライバーで右へ回して確実に締め付けます。



〔お手入れ〕

- 羽根・モーター部にほこりが多量に付着すると異常音・振動・モーターの過熱の原因になります。定期的に8ページの〔前ガード・羽根の外しかた〕を参照して、各部を外しお手入れをおこなってください。
- ガードは正面に向けて取り外してください。(ガードが正面に向かない場合は無理に戻さず、首振りさせて正面に向けてください。破損・故障の原因になります。)

■本体

- 汚れは、水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取ります。
- 落ちにくい汚れは、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤分が残らないようきれいにふき取ります。

■前・後ガード、羽根

- 掃除機でこまめにほこりなどを吸い取ります。
- 落ちにくい汚れは、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤分が残らないようきれいにふき取ります。

※お手入れ後は羽根・ガードをしっかりと取り付けてください。

〔保 管〕

- 〔お手入れ〕の方法に従って、お手入れします。
- 包装ケースに納め、直射日光を避けて、湿気の少ない場所に保管します。

仕 様

| | | |
|-------------|----------------------------------|-----------------|
| 電 費 | AC100V (50–60Hz共用) | ※モーターはDCモーターを使用 |
| 消 費 電 力 | 18W (微風時: 7W) | |
| 製 品 尺 法 (約) | 幅: 365mm × 奥行: 240mm × 高さ: 380mm | |
| 製 品 質 量 (約) | 2.6kg | |
| コ 一 ド 長 (約) | 1.6m | |
| 風 速 (約) | 225m/min (微風時: 73m/min) | |

※上記の仕様は改善などのため、予告なく変更する場合があります。

長期使用製品についてのご注意

長年ご使用の製品は、熱、湿気、ほこりなどの影響により、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがあります。

ご使用中につぎのような症状がみられる場合は、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買上げの販売店または本書記載の「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がする。(摩擦音・接触音・打音などがしたり羽根がブレて振動しているなどの状況)
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに触ると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。

異常があればご使用中止!!

すぐにコンセントから電源プラグを抜いて、お買上げの販売店または本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は下記に示す標準的な使用条件の下で使用した場合に安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

| | | |
|------|--------------|---------------|
| 環境条件 | 電 壓 | AC 100V |
| | 周 波 数 | 50/60 Hz |
| | 温 度 | 30℃ |
| | 湿 度 | 65% |
| | 設 置 | 本書に基づく組立て及び設置 |
| 負荷条件 | 本製品の最大定格での運転 | |
| 想定時間 | 運 転 時 間 | 8h/日 |
| | 運 転 回 数 | 5回/日 |
| | 運 転 日 数 | 110日/年 |
| | スイッチ操作回数 | 550回/年 |
| | 首振運転の割合 | 100% |

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくは「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容及び期間につきましては本書に添付の「保証書」に記載いたしております。

アフターサービスについて

- ①この製品には保証書がついております。
お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。
保証期間中の修理はお買上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理（有料）については
お買上げの販売店にご相談ください。

- ④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明な場合は、
本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」へお問い合わせください。

この製品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができるない場合は、「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

- FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は、商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

「山善 家電お客様サービス係」

お電話 **0570-077-078**

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間：10:00～17:00（土・日・祝日を除く）

- FAXでの **フリーダイヤル**
ご相談は **0120-680-287**
- Eメールでの
ご相談は **info_m@yamazen.co.jp**

個人情報のお取り扱いについて
株式会社 山善及びその関係会社は、
お客様の個人情報やご相談内容を、
ご相談への対応や修理、その確認
などのために利用し、その記録を
残すことがあります。また、個人情報を
適切に管理し、修理業務などを
委託する場合や正当な理由が
ある場合を除き、第三者には提供
しません。

※お問い合わせの際には商品名・品番をご連絡ください。

J-150117